9

ボート部・カヌー部代表者 各位

BOAT

桑野造船株式会社

TIMES

〒520-0357 大津市山百合の丘10-1

URL: http://www.k-boat.co.jp

KUWANO FAX 通信 **Vol. 142**>

2017 / 6 / 27 発行

編集 長岡 真大

TEL: 077-598-8090 FAX: 077-598-2505

E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

●遠漕

今年は「琵琶湖周航の歌」が作られてから百年、この週末には往時の周航をなぞっての記念の遠漕が行われ、また長浜市では 新たに歌碑が建てられ歌手・加藤登紀子さんも出席されての除幕式が行われました。雨が心配でしたがなんとか無事行われた ようです。滋賀では至る所で周航歌がBGMで流れ、琵琶湖大橋にも路面のグルービングでメロディが流れ、ソウル・フード ならぬソウル・メロディとして県民に溶け込んでいる風情ですね。

琵琶湖に限らず昔から各地で、遠漕が行われてきました。練習の一環ということもあるでしょうが、特に自然の中でロウイングを楽しむまたとないチャンスですね。ただ普段の限られた水域とは異なる危険にもご注意いただき、事故の無いように気をつけましょう。【小澤】

●Empower Oarlock データのグラフ化

NK Sport 社 Empower-Oarlock システムが出力するデータをグラフ化するマクロを今仁さんが作成してくださいました。グラフ化することにより選手・コーチの方々が活用しやすいデータ表示になりました。マクロは弊社ホームページよりダウンロードできます(http://www.k-boat.co.jp/dl/index.htm)。

●3Dプリンタ

このたび、開発段階の試作品や修理などでの特殊形状の一品モノの作成を想定し、3Dプリンタを導入しました。といっても3Dプリンタには様々な造形手法があり、また価格帯も数万~数億円と非常に幅広いもので、導入機はまだ試験的なローエンドに近いものです。それでも、現在開発中のリギングツールの付属品の試作などに大いに力を発揮しつつあります。これから駆使していこうとしている段階なので、まだ大したことはできませんが、「こんなものできないかな?」というアイデアがありましたら是非ご相談ください。右はハイトゲージ用のスパンカーソルと転倒抑止サポートです。ご質問・ご相談は小澤まで(t. ozawa@k-boat. co. jp)



●水域の環境について

梅雨入りの季節ですが、各地で早くも水不足の問題が発生しています。特に大学時代、漕いでいた環境の山口県の小野湖では大きな影響を受けているようです。桟橋が干上がって使用できず、艇を出して練習できない状況が続いているようです。ここ数日の雨が恵みの雨になったと良いですが、一刻も水位が戻る日を祈るばかりです。しかし、雨は恵みだけでなく危険でもあります。特に雨が止んでから時間差で水位は増加することがあり、とても危険です。安全にボートライフを過ごしていただくためにも、活動される水域が河川であれば水位や上流の天候のチェック、湖ではダムの放水量などの確認を乗艇前に必ず行うなど注意を怠らないようにお願い致します。【長岡】

●お知らせ

◇全国高校選手権について

8月3日(木)~8月6日(日)に宮城県登米市アイエス総合ボートランドにてインターハイが開催されます。使用工具一覧表を弊社ホームページへ掲載されていますので、ネジやボルトなどのサイズに合った工具をご用意していただくようお願い致します (http://k-boat.co.jp/dl/miyagiIH.htm)。また、各艇種の図面も弊社ホームページへ掲載されていますので、パーツをご用意される方はご確認ください。

◇地域情報誌に取り上げて頂きました!

大津北部地域みっちゃく生活情報誌「びわこと」6月号に弊社を取り上げて頂きました。桑野造船を多くの方に知ってもらえるように巻頭特集として扱って頂きました。

◇メンテナンス

関西選手権:7月1日(土)~2日(日) 6月30日(金)より浜寺ボートコース会場にてメンテナンスを行います。修理が必要な艇が御座いましたら、お気軽にお申し付けください。ご依頼頂く場合は可能であれば、損傷箇所の写真を以前にお送りいただけると助かります。

BOAT TIMES の配信停止を希望される方は、お手数ですが FAX (077-598-2505) または E-mail (kuwano@k-boat.co.jp)で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。